

募集案内

令和4年度
沖縄県委託訓練 10月開講 受講生募集！



介護福祉士実務者研修科(一般)

募集期間

令和4年8月1日(月)～令和4年8月26日(金)

申込方法

住所を管轄するハローワークに職業相談のうえ、お申し込み下さい。

《ハローワーク連絡先》：那覇098-916-6203, プラザ沖縄098-939-8020, 名護0980-52-2886, 宮古0980-72-3329, 八重山0980-82-2327

※入校願書は、必ずハローワークに提出して下さい。

雇用保険受給手続きをされる方

令和4年9月22日(木)までにお手続き下さい。

この期限内に手続きを完了しない場合、訓練受講者に対する雇用保険給付の特別な措置を受けられない場合があります。

求職者支援制度対象者(特定求職者)の方

初回訓練相談締切日は令和4年8月25日(木)までです。

ハローワークでの訓練の相談・求職登録は必須事項です。

必ず行って下さい。(厳守)

訓練期間

令和4年10月3日(月)～令和5年3月31日(金)
(6ヶ月間)

※マスク着用のご協力をお願いします※

訓練コースの特徴

◆介護福祉士実務者研修課程修了資格が取得できる

◆注目の介護アロマ講座・シニアヨガ講座が学べる

アロマセラピーは、介護する人される人どちらにも良い効果をもたらすと注目されています
シニアヨガは、リハビリや体力回復、メンタルケアなどの目的のために取り入れられています

◆充実した就活サポート

雇用のミスマッチを防ぐ就労支援に努め、訓練終了後も就職相談や就職先情報を提供します



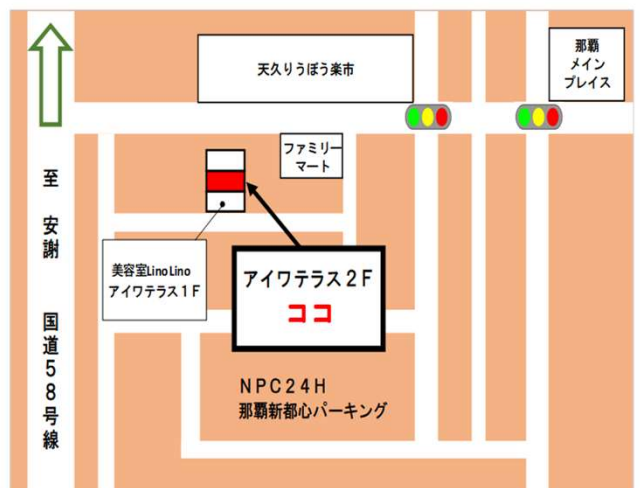
《訓練実施先》

株式会社沖縄タイム・エージェント
(沖縄人材カレッジ)

TEL：(098)943-4161

住所：沖縄県那覇市上之屋1-18-15

アイワテラス2階



沖縄県立浦添職業能力開発校 Tel：(098)879-2560

科 名	介護福祉士実務者研修科(一般)	【訓練期間】6ヶ月間 令和4年10月3日(月)～ 令和5年3月31日(金)
【募集対象】 知識・技能・技術を習得し、再就職を希望する雇用保険受給資格者、または公共職業安定所（ハローワーク）に求職申込みをした方で、公共職業安定所長から当該訓練を受講することが必要と認められた方。		【訓練時間・日数】708時間（120日間） 授業時間：9：30～16：00（昼食時間50分含む）
【訓練目標】 介護倫理や介護保険制度、介護技術、医療的ケア等を基礎から応用レベルまで習得するとともに、介護計画に沿った支援を実践することができる。		月～金（土日・祝日休み） ※土日・祝日に検定を行うことがあります。
【関連資格等】 ・介護福祉士実務者研修		【定員】14名 ※応募人数10名に満たない際は、開講しない場合もあります。
【訓練内容問合わせ先】 株式会社沖縄タイム・エージェンツ 〒900-0011 沖縄県那覇市上之屋1-18-15 アイワテラス2階 TEL：098-943-4161		【訓練委託先・訓練実施場所】 株式会社 沖縄タイム・エージェンツ 〒900-0011 沖縄県那覇市上之屋1-18-15 アイワテラス2階
【入校願書提出先】 所在地を管轄するハローワーク ※申込時に写真1枚（横3cm×縦4cm）が必要です。 ※ご提出いただいた入校願書（写真を含む）、その他の応募書類は返却できませんので予めご了承ください。		【選考方法】 面接・筆記試験 ※応募者が定員に満たない際でも、選考の結果により職業訓練を受講できない場合があります。 また、応募者多数の際は、午前と午後に分けて選考試験を行う場合もあります。
【必要経費】 (1) 授業料は無料です。 (2) 入校時の必要経費として、教科書代等が15,652円程度かかります。 (3) 職業訓練生総合保険料4,900円が必要になります。 ※納めた費用は返金不可となります。		【選考日時】 日付：令和4年9月7日(水) 時間：9：30～ 場所：株式会社沖縄タイム・エージェンツ ※試験当日朝の検温及びマスク着用のご協力をお願いします。 なお、コロナ感染が疑われる症状や発熱（37.5度以上）のある方は、受験出来ません。
【駐車場】 専用駐車場はありませんので、公共交通機関または近隣のコインパーキングをご利用ください。 （駐車場料金目安：平日24時間毎 500円）		【合格発表・伝達方法】 日付：令和4年9月22日(木) ※弊社ホームページに掲載 ※合格者には入校手続き書類があります。（10時～12時） 選考試験の際にご案内します。
※ 緊急事態宣言等により訓練内容を変更しなければならない状況が発生した場合、記載内容の一部を変更する場合がありますので予めご了承ください。		

【カリキュラムの概要】			
	訓練科目	訓練の内容	時間
学 科	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立・自律の支援、人権と尊厳、利用者のプライバシー保護、権利擁護等、介護の基本的な理念	6
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割	6
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践にかかわる諸制度	36
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の理論	12
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	24
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	36
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗の介護技術の基本、食事の介護技術の基本、入浴・清潔保持の介護技術の基本、排泄の介護技術の基本、着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本、家事援助の基本	24
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24
	介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らし高齢者の介護過程、在宅で暮らし高齢者の介護過程	30
	発達と老化の理解Ⅰ	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響、老化に伴う身体的機能・心理的な変化の特徴と日常生活への影響	12
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等、発達の定義・発達段階・発達課題	24
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害・心理・行動の特徴、認知症の人やその家族に対するかかわり方の支援の基本	12
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際、代表的な認知症の原因疾患、症状、障害、認知症の進行による変化	24
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本	12
	障害の理解Ⅱ	医学的側面からみた障害の理解、障害児・者への支援の実際、地域におけるサポート体制の理解	24
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗に関連するからだのしくみ、食事に関連するからだのしくみ、入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ、排泄に関連するからだのしくみ、着脱・整容・口腔清潔に関連するからだのしくみ、睡眠に関連するからだのしくみ	24
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識、実施手順）	60
	振り返り	介護福祉士実務者研修の学科及び実技の振り返りとまとめ	6
	シニアヨガの基礎的理解	シニアヨガとは、シニアヨガの必要性と目的、シニアの方への指導方法論、効果と注意点・補助具の使用法、シニアヨガで行う瞑想と呼吸法、マインドフルネスと脳の関係、認知症とヨガ、テーマ設定・シークエンスの作り方、フィードバック質疑応答	8
実 技	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護、食事の介護、入浴・清潔保持の介護、排泄の介護、着脱、整容、口腔ケアの介護、睡眠の介護、終末期の介護	36
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗における観察ポイント、食事における観察ポイント、入浴・清潔保持における観察ポイント、排泄における観察ポイント、着脱・整容・口腔清潔における観察ポイント、睡眠における観察ポイント、終末期における観察ポイント	75
	医療的ケア演習	・喀痰吸引：口腔（5回以上）・鼻腔（5回以上）、気管カニューレ内部（5回以上） ・経管栄養：胃ろう又は経口（5回以上）、経鼻経管栄養（5回以上） ・救急蘇生法演習：心肺蘇生・AED操作（1回以上）	12
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護（アセスメント、介護計画立案、実施、モニタリング、介護計画の見直し等）	54
	記録の書き方講習	文章作成、助動詞や助詞の活用、専門用語を活用した文章作成、わかりやすい文章作成、介護業界で求められる文章	12
	レクリエーション	レクリエーションの企画、運営、発表の体験学習	18
	アロマセラピー	アロマセラピーの基礎知識、アロマタッチの基礎知識、高齢者向けオイルトリートメントの調合基礎、ハンドトリートメント実技、高齢者のむくみケア実習	24
	シニアヨガ実技演習	チェアヨガ、脳トレヨガ、椅子ラジオ体操、シニアヨガ、シークエンス発表	10
就 職 支 援	就職支援	・職業人講話 介護福祉施設、障がい者施設従事者による、介護・障がい事業所に求められる人材について	60
		・就職支援 履歴書、職務経歴書の書き方、面接技法、相談・面接・指導による就職支援	
		・職場見学 介護福祉施設での仕事の理解、障がい者施設での仕事の理解、現職者との意見交換等	
		・職場体験 介護福祉施設、障がい者施設での実際の職場の雰囲気やサービス内容の理解	
課 外	オリエンテーション		3
計	総訓練時間708時間（学科404時間、実技241時間、就職支援60時間、課外3時間） ※各種行事は、訓練時間に含まれません。		
各種行事	入校式・修了式		